

平成27年度審査基準討論研修実施報告

平成28年3月

平成27年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では、特許審査基準討論研修を3回、意匠審査基準討論研修を1回、実施いたしました。本研修は弁理士、弁護士、企業の知財部員を対象とし、出願人、代理人が審査基準の運用に対する理解を深め、かつ実践的な知識を習得することにより、よりの確な権利取得とその活用を推進する一助とすることを目的としています。

1. 研修の概要									
(1) 日程	特許(第1回/大阪)		特許(第2回/東京)		特許(第3回/化学)		意匠		
	10月1日		10月5日		11月13日		10月26日		
(2) 開催地	大阪府		東京都		東京都		東京都		
(3) 申込人数	21名		33名		13名		16名		
(4) 参加人数	21名		30名		12名		13名		
(5) 講師	1名		1名		1名		1名		
(6) 研修テーマ	進歩性の判断について		進歩性の判断について		新規性、進歩性及び記載要件		新規性、創作非容易性		
(7) 研修事例	1.使い捨てマスク 2.ベルト伝送装置		1.使い捨てマスク 2.ベルト伝送装置		1.口腔用組成物 2.嘔吐治療剤 事例A 芝草品質の改良方法 事例B 腫瘍特異的細胞傷害性を誘導するための方法及び組成物		1.シガレットパック 2.携帯電話機		
2. アンケート結果									
(1) 研修全体として	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	9名	45%	8名	31%	1名	10%	9名	69%	
・知識や能力が向上した (有意義であった)	11名	55%	18名	69%	9名	90%	4名	31%	
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%	
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%	
・無回答	0名	-	1名	-	1名	-	0名	-	
(2) 主な意見・要望	・とてもわかりやすかったです。(第1回/大阪)								
	・非常に有意義だった。(第2回/東京)								
	・良い勉強となりました。(第3回/化学)								
	・審査基準の基本的な理解が実感としてできてよかった。(意匠)								
(3) アンケート回収率	20名	95%	27名	90%	11名	92%	13名	100%	